

## 平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月26日

上場取引所 東大

上場会社名 SBIホールディングス株式会社  
 コード番号 8473 URL <http://www.sbigroup.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員CEO

(氏名) 北尾 吉孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員CFO

(氏名) 澤田 安太郎

TEL 03-6229-0100

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	96,561	6.3	4,719	13.1	867	△61.5	1,510	1.7
22年3月期第3四半期	90,825	△10.2	4,174	△18.9	2,250	30.0	1,486	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	79.63	69.76
22年3月期第3四半期	88.75	61.85

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	1,310,157	456,063	29.7	19,495.82
22年3月期	1,229,939	428,615	29.2	21,424.02

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 388,523百万円 22年3月期 359,230百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

23年3月期における配当予想額は未定であります。

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりませんが、四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な業績の予想が可能となった場合には、速やかにその開示を行う予定であります。

4. その他（詳細は、【添付資料】P.6「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 19,943,172株 22年3月期 16,782,291株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 14,621株 22年3月期 14,621株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 18,972,108株 22年3月期3Q 16,745,820株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、連結当期純利益の20%～50%を配当性向の目処とすることを配当政策の基本方針としておりますが、連結業績予想を行うことが困難であるため、現時点における配当予想額は未定であります。なお、配当予想額の開示が可能となった時点で、速やかに開示を行う予定であります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	5
2. その他の情報	6
(1) 重要な子会社の異動の概要	6
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	6
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
4. 補足情報	14
アセットマネジメント事業の状況	14

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料、動画等につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・平成23年1月26日（水）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高が96,561百万円（前年同期比6.3%増加）、営業利益は4,719百万円（同13.1%増加）、経常利益は867百万円（同61.5%減少）、四半期純利益は1,510百万円（同1.7%増加）となりました。

報告セグメントごとの売上高の状況は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しており、前第3四半期連結累計期間についても同基準等を適用したものととして、報告セグメントごとの売上高等の状況を記載しております。

事業区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
アセットマネジメント事業	15,018	16.5	14,973	15.5
株式等投資関連事業	12,711		13,258	
営業投資有価証券売上高	11,794		12,243	
投資事業組合等管理収入	917		1,014	
投資顧問・その他事業	2,306		1,715	
ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業	38,215	42.1	35,145	36.4
ファイナンシャル・サービス事業	18,054	19.9	22,194	23.0
マーケットプレイス事業	4,060		4,348	
ファイナンシャル・プロダクト事業	5,954		6,568	
ファイナンシャル・ソリューション事業	3,739		6,140	
その他の事業	4,300		5,136	
住宅不動産関連事業	10,948	12.1	17,079	17.7
不動産事業	2,978		7,270	
不動産金融事業	6,752		8,612	
生活関連ネットワーク事業	1,217		1,196	
報告セグメントの売上高合計	82,236	90.6	89,393	92.6
その他	12,363	13.6	12,246	12.7
セグメント間取引消去	(3,775)	(4.2)	(5,078)	(5.3)
四半期連結損益計算書の売上高	90,825	100.0	96,561	100.0

(注) 1. 記載金額の百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 「その他」欄は、報告セグメントに含まれない事業セグメントの売上高であります。

## <売上高>

### 1) アセットマネジメント事業

アセットマネジメント事業の売上高は、株式等投資関連事業及び投資顧問・その他事業から構成されております。

#### (株式等投資関連事業)

国内外のIT、バイオ、環境・エネルギー及び金融関連のベンチャー企業等への投資に関する事業であり、キャピタルゲインを目的とした保有株式等（営業投資有価証券）から生ずる収益である「営業投資有価証券売上高」、ファンドの設立報酬、管理報酬及び成功報酬からなる「投資事業組合等管理収入」により構成されております。なお、当企業グループが運営するファンドへ当社又は当社の連結子会社が出資した場合、連結の範囲に含めたファンドにおける売上高については、当企業グループ以外の出資割合相当額を含む全額が営業投資有価証券売上高として計上されております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、営業投資有価証券売上高は12,243百万円（前年同期比3.8%増加）となりました。これは主に連結の範囲に含めたファンドの売上高及びNEW HORIZON FUND, L.P.の決算取込によるものであります。また、投資事業組合等管理収入は1,014百万円（同10.7%増加）となり、これは主にSBIブロードバンドキャピタル投資事業匿名組合及びSBIビービー・メディア投資事業有限責任組合からの管理収入によるものであります。

#### (投資顧問・その他事業)

当第3四半期連結累計期間において投資顧問・その他事業の売上高は1,715百万円（同25.6%減少）となりました。主として投資信託の管理収入や営業貸付金利息によるものであります。

### 2) ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業

ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業の売上高は、証券売買取引等に伴う委託手数料、新規公開株式の引受け・売出し等の手数料、株式等の募集・売出し等の取扱手数料、外国為替証拠金取引に係るスプレッド等によるトレーディング損益及び金融収益により構成されております。

当第3四半期連結累計期間におけるブローカレッジ&インベストメントバンキング事業の売上高は35,145百万円（同8.0%減少）となりました。当該売上高は主に株式会社SBI証券及びSBIリクイディティ・マーケット株式会社で計上されたものであります。

### 3) ファイナンシャル・サービス事業

ファイナンシャル・サービス事業の売上高は、マーケットプレイス事業、ファイナンシャル・プロダクト事業、ファイナンシャル・ソリューション事業及びその他の事業から構成されております。

#### (マーケットプレイス事業)

マーケットプレイス事業では、「保険の窓口インズウェブ」や「E-LOAN（イー・ローン）」など金融系比較サイトを中心とした各種サイト運営を行っており、インターネットを通じて、一般消費者が金融商品や金融サービス等に関する情報を比較・検索することができる場（マーケットプレイス）を提供するサービスを行っております。

当第3四半期連結累計期間におけるマーケットプレイス事業の売上高は4,348百万円（同7.1%増加）となりました。当該売上高は主に当社で計上されたものであります。

#### (ファイナンシャル・プロダクト事業)

ファイナンシャル・プロダクト事業では、総合リース事業、クレジットカード事業、提携自動車ローンの提供及び保証業務、特定金銭債権の管理及び回収等に関する事業、及び診療報酬債権の買い取り、資金を提供するレセプトファイナンス事業等の金融サービスを提供する事業を行っております。

当第3四半期連結累計期間におけるファイナンシャル・プロダクト事業の売上高は6,568百万円（同10.3%増加）となりました。当該売上高はSBIリース株式会社、SBIカード株式会社、SBIクレジット株式会社（旧株式会社ジー・ワンクレジットサービス）、SBI債権回収サービス株式会社及びSBIレセプト株式会社で計上されたものであります。

#### (ファイナンシャル・ソリューション事業)

ファイナンシャル・ソリューション事業では、EC事業者向けオンライン決済サービスを提供する事業及び金融機関等のコールセンター事業を中心に行っております。

当第3四半期連結累計期間におけるファイナンシャル・ソリューション事業の売上高は6,140百万円(同64.2%増加)となりました。当該売上高は主にSBIペリトランス株式会社及びSBIビジネスサポート株式会社で計上されたものであります。

#### (その他の事業)

その他の事業は、インターネットを主要チャネルとする損害保険業及びインターネットによる投資信託を主体とした金融商品の評価情報の提供や、ウェブサイトの比較評価に関する事業等により構成されております。

当第3四半期連結累計期間におけるその他の事業の売上高は、5,136百万円(同19.5%増加)となりました。当該売上高は主にSBI損害保険株式会社、モーニングスター株式会社及びゴメス・コンサルティング株式会社で計上されたものであります。

#### 4) 住宅不動産関連事業

住宅不動産関連事業の売上高は、不動産事業、不動産金融事業及び生活関連ネットワーク事業から構成されております。

#### (不動産事業)

不動産事業では、投資用収益物件の開発と販売、投資用収益物件に関する企画や設計業務の提供、及び建築工事や不動産に関するアドバイザー業務を中心とした事業を行っております。

当第3四半期連結累計期間における売上高は7,270百万円(同144.1%増加)となりました。当事業の売上高は主に当社及びSBIライフリビング株式会社で計上されたものであります。

#### (不動産金融事業)

不動産金融事業では、住宅ローンの貸出しに関する事業及び不動産担保ローンの貸出しに関する事業を行っております。

当第3四半期連結累計期間における売上高は8,612百万円(同27.5%増加)となりました。当事業の売上高は、SBIモーゲージ株式会社及び株式会社セムコーポレーションで計上されたものであります。

#### (生活関連ネットワーク事業)

生活関連ネットワーク事業では、インターネットによる仲介サービスサイトや比較・見積もりサービスサイトの運営等に関する事業を行っております。

当第3四半期連結累計期間における売上高は1,196百万円(同1.7%減少)となりました。当事業の売上高は、主にSBIライフリビング株式会社で計上されたものであります。

なお、報告セグメントごとの売上高については、セグメント間取引消去前の金額を記載しております。

#### <売上原価>

##### 1) アセットマネジメント事業

当第3四半期連結累計期間におけるアセットマネジメント事業の売上原価は、7,814百万円(同24.3%減少)となっており、主なものは営業投資有価証券売上原価及び投資損失引当金繰入額であります。

##### 2) ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業

当第3四半期連結累計期間におけるブローカレッジ&インベストメントバンキング事業の売上原価は、3,557百万円(同15.0%増加)となっており、主なものは信用取引または貸借取引により発生した支払利息及び品借料等の金融費用であります。

##### 3) ファイナンシャル・サービス事業

当第3四半期連結累計期間におけるファイナンシャル・サービス事業の売上原価は、16,287百万円(同29.7%増加)となっており、主なものはリース原価であります。

##### 4) 住宅不動産関連事業

当第3四半期連結累計期間における住宅不動産関連事業の売上原価は、8,040百万円(同53.1%増加)となっており、主なものは販売用不動産等売上原価であります。

なお、報告セグメントごとの売上原価については、セグメント間取引消去前の金額を記載しております。

<販売費及び一般管理費>

当第3四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は、47,438百万円(同1.9%増加)となっております。主なものは人件費、証券システムの業務委託費であります。

<営業外収益>

当第3四半期連結累計期間における営業外収益は、1,380百万円(同76.9%増加)となっております。主なものは持分法による投資利益及び受取利息であります。

<営業外費用>

当第3四半期連結累計期間における営業外費用は、5,233百万円(同93.5%増加)となっております。主なものは支払利息及び為替差損であります。

<特別利益>

当第3四半期連結累計期間における特別利益は、5,313百万円(同349.5%増加)となっております。主なものは投資有価証券売却益及び特別法上の準備金戻入額であります。

<特別損失>

当第3四半期連結累計期間における特別損失は、3,276百万円(同35.2%増加)となっております。主なものは減損損失及び資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,310,157百万円となり、前連結会計年度末の1,229,939百万円から80,217百万円の増加となりました。また、純資産は平成22年6月23日を払込日とする募集による新株式の発行等により前連結会計年度末に比べ27,447百万円増加し456,063百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、41,911百万円の収入(前年同期は12,810百万円の支出)となりました。これは主に、「営業投資有価証券の増減額」が18,672百万円の支出となった一方で、「有価証券担保貸付金及び有価証券担保借入金の増減額」が49,118百万円の収入、及び「信用取引資産及び信用取引負債の増減額」が9,660百万円の収入となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、12,486百万円の支出(前年同期は14,850百万円の支出)となりました。これは主に、住信SBIネット銀行株式会社の増資引受による支出を含む「投資有価証券の取得による支出」が12,629百万円となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、12,503百万円の収入(前年同期は46,734百万円の収入)となりました。これは主に、「短期借入金の純増減額」が6,597百万円の支出、「長期借入金の返済による支出」が4,631百万円及び「社債の償還による支出」73,100百万円となった一方で、「社債の発行による収入」が61,029百万円、募集による新株式の発行等により「株式の発行による収入」が35,690百万円となったことによるものであります。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

記載すべき事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### 会計処理基準に関する事項

##### ① 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ66百万円減少しており、税金等調整前四半期純利益は568百万円減少しております。

##### ② 企業結合に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）を適用しております。



3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	182,350	143,726
受取手形及び売掛金	10,413	8,483
有価証券	330	240
預託金	331,665	318,865
営業投資有価証券	121,787	113,152
営業貸付金	34,850	34,694
たな卸不動産	25,621	28,767
トレーディング商品	9,986	3,514
信用取引資産	239,188	261,641
その他	89,757	69,268
貸倒引当金	△2,679	△2,032
流動資産合計	1,043,273	980,323
固定資産		
有形固定資産	20,366	20,613
無形固定資産		
のれん	127,972	133,008
その他	13,588	12,278
無形固定資産合計	141,561	145,286
投資その他の資産	99,807	80,494
固定資産合計	261,735	246,395
繰延資産	5,148	3,220
資産合計	1,310,157	1,229,939

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間末  
(平成22年12月31日)前連結会計年度末に係る  
要約連結貸借対照表  
(平成22年3月31日)

負債の部		
流動負債		
短期借入金	49,613	55,614
1年内返済予定の長期借入金	13,400	13,368
1年内償還予定の社債	100,060	112,600
未払法人税等	2,620	4,953
信用取引負債	137,244	150,036
受入保証金	284,125	282,373
引当金	295	209
その他	207,342	127,934
流動負債合計	794,702	747,090
固定負債		
社債	540	—
長期借入金	34,456	27,620
引当金	711	929
その他	18,486	18,464
固定負債合計	54,194	47,014
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	5,196	7,219
価格変動準備金	0	0
特別法上の準備金合計	5,196	7,219
負債合計	854,094	801,324
純資産の部		
株主資本		
資本金	73,232	55,284
資本剰余金	236,916	218,968
利益剰余金	87,066	87,276
自己株式	△246	△246
株主資本合計	396,968	361,282
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,842	△559
繰延ヘッジ損益	△944	14
為替換算調整勘定	△3,657	△1,506
評価・換算差額等合計	△8,444	△2,051
新株予約権	11	11
少数株主持分	67,527	69,372
純資産合計	456,063	428,615
負債純資産合計	1,310,157	1,229,939

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	90,825	96,561
売上原価	40,100	44,403
売上総利益	50,724	52,157
販売費及び一般管理費	46,550	47,438
営業利益	4,174	4,719
営業外収益		
受取利息	250	295
受取配当金	145	184
持分法による投資利益	—	533
その他	383	367
営業外収益合計	780	1,380
営業外費用		
支払利息	1,409	2,049
持分法による投資損失	10	—
保険業法第113条繰延資産償却費	546	—
為替差損	357	1,591
その他	380	1,592
営業外費用合計	2,704	5,233
経常利益	2,250	867
特別利益		
固定資産売却益	5	2
投資有価証券売却益	915	2,729
貸倒引当金戻入額	46	270
特別法上の準備金戻入額	33	2,022
持分変動利益	149	32
その他	31	256
特別利益合計	1,181	5,313
特別損失		
固定資産除却損	82	152
減損損失	—	716
投資有価証券売却損	222	—
投資有価証券評価損	31	176
貸倒引当金繰入額	1,485	246
特別法上の準備金繰入額	—	0
関係会社事業損失	—	635
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	501
その他	603	846
特別損失合計	2,424	3,276
税金等調整前四半期純利益	1,007	2,903
法人税、住民税及び事業税	6,768	6,225
法人税等調整額	△5,927	△2,383
法人税等合計	840	3,841
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△937
少数株主損失(△)	△1,319	△2,448
四半期純利益	1,486	1,510

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,007	2,903
減価償却費	3,997	4,612
のれん及び負ののれん償却額	5,812	6,221
引当金の増減額(△は減少)	4,331	3,461
持分法による投資損益(△は益)	10	△533
営業投資有価証券評価損	527	1,345
投資有価証券評価損益(△は益)	31	176
投資事業組合からの分配損益(△は益)	△1,664	△1,681
投資有価証券売却損益(△は益)	△693	△2,726
為替差損益(△は益)	689	3,832
受取利息及び受取配当金	△13,723	△13,015
支払利息	4,443	5,026
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△3,541	△18,672
営業貸付金の増減額(△は増加)	6,239	△1,075
たな卸不動産の増減額(△は増加)	△2,227	2,375
売上債権の増減額(△は増加)	△1,048	964
仕入債務の増減額(△は減少)	△473	△888
顧客分別金信託の増減額(△は増加)	△15,962	△4,000
トレーディング商品の増減額	190	△8,173
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	△77,431	9,660
有価証券担保貸付金及び有価証券担保借入金 の増減額	40,342	49,118
その他	29,784	2,802
小計	△19,359	41,737
利息及び配当金の受取額	14,158	13,364
利息の支払額	△4,227	△4,798
法人税等の支払額	△3,382	△8,392
営業活動によるキャッシュ・フロー	△12,810	41,911

(単位：百万円)

	前第3 四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
無形固定資産の取得による支出	△4,595	△3,673
投資有価証券の取得による支出	△6,184	△12,629
投資有価証券の売却による収入	3,016	5,642
子会社株式の売却による収入	28	249
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△262	△99
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	13	—
子会社株式の追加取得による支出	△3,635	△109
貸付けによる支出	△10,286	△10,629
貸付金の回収による収入	10,733	9,062
敷金及び保証金の差入による支出	△1,403	△496
敷金及び保証金の回収による収入	1,175	405
その他	△3,449	△207
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,850	△12,486
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	16,414	△6,597
長期借入れによる収入	2,100	2,000
長期借入金の返済による支出	△4,694	△4,631
社債の発行による収入	79,939	61,029
社債の償還による支出	△51,480	△73,100
株式の発行による収入	93	35,690
少数株主からの払込みによる収入	1,016	1,681
投資事業組合等における少数株主からの出資受入による収入	8,379	2,655
配当金の支払額	△1,672	△1,670
少数株主への配当金の支払額	△155	△150
投資事業組合等における少数株主への分配金支払額	△2,874	△3,668
その他	△332	△734
財務活動によるキャッシュ・フロー	46,734	12,503
現金及び現金同等物に係る換算差額	△719	△3,504
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	18,353	38,423
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	63	—
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△28
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	15	—
現金及び現金同等物の期首残高	126,312	142,581
現金及び現金同等物の四半期末残高	144,745	180,976

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 報告セグメントの概要

当企業グループの報告セグメントは、当企業グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当企業グループは、金融サービス事業を中心に、シナジー効果が最大限に発揮されるよう様々な企業生態系を形成して、広範な事業活動を展開しております。当社は、これらの事業の経済的特徴や提供するサービスの内容等の類似性に基づき、複数の事業を集約した上で、「アセットマネジメント事業」、「ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業」、「ファイナンシャル・サービス事業」及び「住宅不動産関連事業」の4つを報告セグメントとしております。

「アセットマネジメント事業」は、国内外のIT、バイオ、環境・エネルギー及び金融関連のベンチャー企業等への投資に関する事業などを行っております。

「ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業」は、証券売買取引等の受託、新規公開株式の引受け・売出し、株式等の募集・売出し等の取扱い、外国為替証拠金取引等に係る業務、その他金融商品取引業務を行っております。

「ファイナンシャル・サービス事業」は、損害保険業やクレジットカード事業などの多種多様な金融関連事業及び金融商品等の情報提供に関する事業を行っております。

「住宅不動産関連事業」は、投資用収益物件の開発と販売などを行う事業、住宅ローンや不動産担保ローンの貸出などに関する事業及びインターネットによる仲介サービスサイトや比較・見積もりサービスサイトの運営等に関する事業を行っております。

② 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	アセットマ ネジメント 事業	ブローカレ ッジ&イン ベストメン トバンキン グ事業	ファイナン シャル・サ ービス事業	住宅不動産 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	14,971	33,215	20,636	17,077	85,901	10,659	96,561
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1	1,929	1,558	1	3,491	1,586	5,078
計	14,973	35,145	22,194	17,079	89,393	12,246	101,639
セグメント利益 又は損失(△)	4,674	4,169	171	2,483	11,498	△1,405	10,092

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム関連事業、創薬事業及び服飾関連事業等であります。

③ 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11,498
「その他」の区分の利益	△1,405
セグメント間取引消去	△1,390
全社費用(注)	△3,982
四半期連結損益計算書の営業利益	4,719

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等に係る一般管理費であります。

④ 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業において、次期システムの稼働に伴い除去予定である現行システム機器等に係る減損損失350百万円を計上しております。また、「その他」に含まれるヘルスケア関連事業において、減損損失360百万円を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

なお、同基準等を前第3四半期連結累計期間に適用したセグメント情報は次のとおりとなります。

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	アセットマネジメント事業	ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業	ファイナンシャル・サービス事業	住宅不動産関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,018	35,916	17,335	10,946	79,217	11,607	90,825
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,299	718	1	3,018	756	3,775
計	15,018	38,215	18,054	10,948	82,236	12,363	94,600
セグメント利益又は損失(△)	2,992	7,810	59	400	11,262	△1,599	9,663

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム関連事業、創業事業及び服飾関連事業等であります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11,262
「その他」の区分の利益	△1,599
セグメント間取引消去	△1,820
全社費用(注)	△3,669
四半期連結損益計算書の営業利益	4,174

(注)全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等に係る一般管理費であります。

③ 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成22年6月23日を払込期日とする募集による新株式発行を実施し、発行済株式数が3,112,000株、資本金が17,654百万円、資本剰余金が17,654百万円それぞれ増加しております。なお、当第3四半期連結会計期間末において資本金が73,232百万円、資本剰余金が236,916百万円となっております。

#### 4. 補足情報

##### (1) アセットマネジメント事業の状況

アセットマネジメント事業における投資事業組合等の運用規模は、IT・バイオ分野1,222億円（各ファンドの直近決算における時価純資産価額）、環境・エネルギー分野78億円（同）、海外分野962億円（同）、パイアウト・メザニン分野435億円（同）、投資信託・投資顧問等分野2,003億円（平成22年12月31日現在の基準価額に基づく時価純資産価額）となっており、これに不動産分野407億円（平成22年12月31日現在の投資総額）を加えた運用規模総額は5,109億円となりました。

投資事業組合等の管理業務並びに投資業務の状況は、次のとおりであります。

##### ① 投資事業組合等の管理業務

以下の情報は、平成22年12月31日現在における主なファンドの直近決算（中間決算・四半期決算を含む）に基づく情報であります。

	運用者	設立日	決算期 (中間等)	主な 投資対象	監査法人	投資社数 (社)	出資 約束金 (百万円)	当社出資 比率	純資産 価額 (百万円)	成功報酬 (百万円)
		契約満了日 (延長後満了日)				投資残高 (百万円)	累計配当 (百万円)	(グループ 出資比率) (%)	時価 純資産 価額 (百万円)	
SBIブロードバンドキャピタル投資事業匿名組合	SBIブロードバンドキャピタル(株)	2004年9月1日	8月 (2月)	国内外のブロードバンド関連企業等	有限責任監査法人トーマツ	122	20,791	0.0	15,424	—
		2011年8月31日				12,223	—	(0.2)	14,729	
SBIブロードバンドファンド1号投資事業有限責任組合 (注) 7	SBIインベストメント(株)	2004年10月1日	6月 (12月)	国内外のブロードバンド関連企業等	有限責任監査法人トーマツ	122	32,600	38.0	25,047	—
		2011年8月31日				24,784	—	(38.3)	23,750	
SBIビービー・メディア投資事業有限責任組合	SBIインベストメント(株)	2005年3月24日	12月 (6月)	国内外のコンテンツ・メディア・ブロードバンド関連企業等	有限責任監査法人トーマツ	95	20,000	9.5	14,150	—
		2012年6月30日				14,256	—	(10.0)	12,327	
SBIビービー・モバイル投資事業有限責任組合 (注) 7	SBIインベストメント(株)	2006年3月30日	12月 (6月)	国内外のモバイルテクノロジー関連企業等	有限責任監査法人トーマツ	111	32,000	34.4	27,710	—
		2011年12月31日 (2013年12月31日)				20,194	—	(35.3)	27,251	
SBI・NEOテクノロジー投資事業有限責任組合 (注) 7、8	SBIインベストメント(株)	2008年7月1日	12月 (6月)	国内外のIT・環境分野等の非上場又は上場企業等	有限責任監査法人トーマツ	33	10,400	43.5	9,705	—
		2013年12月31日 (2015年12月31日)				3,474	—	(48.5)	9,505	
SBIアドバンス・テクノロジー1号投資事業有限責任組合 (注) 7	SBIインベストメント(株)	2010年4月20日	12月 (6月)	国内外のIT・バイオ・環境・エネルギー等の非上場又は上場企業等	有限責任監査法人トーマツ	—	3,500	31.4	3,398	—
		2018年12月31日 (2020年12月31日)				—	—	(40.0)	3,398	
SBIメザニンファンド2号投資事業有限責任組合 (注) 7、9	SBIキャピタルソリューションズ(株)	2005年4月12日	1月 (7月)	DIPファイナンス等を必要とする国内外企業	有限責任監査法人トーマツ	16	9,710	61.8	9,829	660
		2013年1月31日 (2015年3月31日)				928	2,522	(73.2)	9,829	



	運用者	設立日	決算期 (中間等)	主な 投資対象	監査法人	投資社数 (社)	出資 約束手 (百万円)	当社出資 比率 (グループ 出資比率) (%)	純資産 価額 (百万円)	成功報酬 (百万円)
		契約満了日 (延長後満了日)				投資残高 (百万円)	累計配当 (百万円)		時価 純資産 価額 (百万円)	
首都圏企業再生フ ォンド投資事業有 限責任組合 (注) 7	SBIキャピタ ルソリュー ションズ (株)	2006年3月13日	1月 (7月)	DIPファイ ナンス等が 必要な首都 圏で活動す る企業	有限責任 監査法人 トーマツ	9	2,700	0.0 (7.4)	2,671	169
		2011年1月31日 (2013年1月31日)				217	685		2,671	
SBIメザニファ ィンド3号投資事業 有限責任組合 (注) 7、9	SBIキャピタ ルソリュー ションズ (株)	2008年10月30日	1月 (7月)	DIPファイ ナンス等を 必要とする 国内外企業	有限責任 監査法人 トーマツ	19	7,300	82.2 (100.0)	7,397	24
		2016年1月31日 (2018年3月31日)				2,535	—		7,397	
首都圏企業再生フ ォンド2号投資事 業有限責任組合 (注) 7	SBIキャピタ ルソリュー ションズ (株)	2009年9月10日	1月 (7月)	DIPファイ ナンス等が 必要な首都 圏で活動す る企業	有限責任 監査法人 トーマツ	17	2,700	0.0 (7.4)	2,738	—
		2016年1月31日 (2018年3月31日)				928	—		2,738	
SBI Value Up Fund 1号投資事業 有限責任組合 (注) 7	SBIキャピタ ル(株)	2006年9月1日	11月 (5月)	バイアウト 投資、企業 再生投資、 上場企業へ のマイノリ ティ投資	有限責任 監査法人 トーマツ	6	23,100	43.3 (49.8)	21,033	114
		2014年11月30日 (2016年8月31日)				16,672	438		20,918	
SBIセレクトィ ブ・ターゲット投 資事業有限責任組 合 (注) 7	SBIインベス トメント (株)	2010年2月2日	12月 (6月)	グループ既 存投資先を 中心とし た、上場見 込みの高い 企業への投 資	優成 監査法人	2	900	27.8 (33.3)	877	—
		2013年1月31日 (2015年1月31日)				849	—		823	
SBIイノベーション ファンド1号 (注) 7	SBIインベス トメント (株)	2010年3月31日	12月 (6月)	国内の非上 場又は上場 企業等への 投資	優成 監査法人	8	3,000	96.7 (100.0)	2,939	—
		2020年6月30日 (2022年6月30日)				2,864	—		2,939	
SBIエンタテイン メントファンド2 号	SBIインベス トメント (株)	2010年3月31日	12月 (6月)	国内外の非 上場又は上 場企業等へ の投資	優成 監査法人	2	2,102	0.0 (0.1)	2,082	—
		2015年6月30日 (2017年6月30日)				3,592	—		1,957	
SBI・リアル・イ ンキュベーション 1号投資事業有 限責任組合 (注) 7	SBIインベス トメント (株)	2003年9月1日	8月 (2月)	フランチャ イズ企業等	優成 監査法人	17	1,800	10.0 (26.7)	970	—
		2011年8月31日 (2013年8月31日)				851	91		1,012	
バイオビジョン・ ライフサイエン ス・ファンド1号 (注) 7	SBIインベス トメント (株)	2003年12月24日	11月	国内外のバ イオテクノ ロジー関連 企業等	有限責任 監査法人 トーマツ	14	4,200	50.0 (61.9)	2,736	—
		2012年9月30日 (2014年9月30日)				2,930	—		2,376	

	運用者	設立日	決算期 (中間等)	主な 投資対象	監査法人	投資社数 (社)	出資 約束手 (百万円)	当社出資 比率 (グループ 出資比率) (%)	純資産 価額 (百万円)	成功報酬 (百万円)
		契約満了日 (延長後満了日)				投資残高 (百万円)	累計配当 (百万円)	時価 純資産 価額 (百万円)		
SBIバイオ・ライフサイエンス投資事業有限責任組合 (注) 7	SBIインベストメント (株)	2005年8月1日	11月 (5月)	国内外のバイオテクノロジー関連企業等	有限責任監査法人トーマツ	21	6,300	46.0	4,355	—
		2012年11月30日 (2014年11月30日)				4,021	—	(47.6)	3,978	
SBIライフサイエンス・テクノロジー投資事業有限責任組合 (注) 7、10	SBIインベストメント (株)	2007年3月1日	11月 (5月)	国内外のバイオテクノロジー関連企業等	有限責任監査法人トーマツ	19	9,800	51.0	8,254	—
		2015年11月30日 (2017年11月30日)				6,621	—	(54.1)	8,118	
環境エネルギー1号投資事業有限責任組合	(株)環境エネルギー投資	2007年9月5日	12月 (6月)	主に国内外の電力・エネルギー・環境分野に関連する事業を行う企業等	新日本有限責任監査法人	13	7,510	49.9	6,294	—
		2016年12月31日 (2018年12月31日)				1,666	—	(50.1)	6,250	
NEW HORIZON FUND, L.P. (注) 11、12	NEW HORIZON PARTNERS LTD.	2005年5月30日	12月	主に中国の有望企業等	Price Waterhouse Coopers	6	8,144	0.0	1,668	3,862
		2012年5月30日 (2014年5月30日)				2,561	27,406	(50.0)	8,277	
SBI&TH Venture Capital Enterprise (注) 7、12	SBI&TH (Beijing) Venture Capital Management Co., Ltd.	2008年1月18日	12月	主に中国の有望企業等	ShineWing Certified Public Accountants	6	2,809	86.1	2,727	—
		2016年1月17日				968	—	(87.1)	2,727	
SBI&BDJB CHINA FUND, L.P. (注) 12	SBI&BDJB Management Limited	2008年2月25日	12月	主に中国の有望企業等	RSM Nelson Wheeler	2	8,152	50.0	7,765	—
		2013年2月25日 (2015年2月25日)				1,847	—	(50.1)	7,765	
SBI Zhaoxin L.P. (注) 7、12	SBI Zhaoxin Advisor Limited	2009年3月11日	12月	主に中国の未公開企業	Ernst & Young	—	1,667	100.0	1,604	—
		2014年3月10日 (2016年3月10日)				—	—	(100.0)	1,604	
SBI&Capital 22 JV Fund, L.P. (注) 7、12	SBI&Capital 22 Management Co. Ltd.	2008年10月29日	12月	台湾及び中国の未公開企業等	Ernst & Young	3	1,832	66.7	1,615	—
		2013年11月14日 (2015年11月14日)				140	196	(66.7)	1,873	
India Japan Fund (注) 7、13	SS Venture Services Limited	2008年4月29日	3月	主にインドの有望企業等	Ernst & Young	1	9,304	0.0	8,442	—
		2013年4月29日 (2015年4月29日)				22	—	(95.0)	8,442	
THE VIETNAM JAPAN FUND (注) 7、14	FPT Fund Management Joint Stock Company	2008年4月3日	12月	主にベトナムの有望企業等	Ernst & Young	8	6,660	0.0	6,461	—
		2014年3月19日 (2017年3月19日)				3,284	—	(96.2)	6,302	

	運用者	設立日	決算期 (中間等)	主な 投資対象	監査法人	投資社数 (社)	出資 約束手 (百万円)	当社出資 比率 (グループ 出資比率) (%)	純資産 価額 (百万円)	成功報酬 (百万円)
		契約満了日 (延長後満了日)				投資残高 (百万円)	累計配当 (百万円)	時価 純資産 価額 (百万円)		
SBI SOI Limited Partnership	SBI Discovery Fund Management Limited	2008年6月4日	12月	主にアジア の大学発ベン チャー企 業等	未定	—	500	0.0 (100.0)	500	—
		2016年6月4日 (2018年6月4日)				—	—	500		
MASDAR- SBI Fund, L.P. (注) 12	MASDAR-SBI Alternative Energy Fund Ltd.	2008年12月22日	12月	日本の代替 エネルギー 関連企業等	Ernst & Young	—	1,628	0.0 (50.0)	1,628	—
		2014年12月31日 (2016年12月31日)				—	—	1,628		
PNB-SBI ASEAN Gateway Fund Ltd.P. (注) 12	PNB- SBI ASEAN Gateway Investment Management Limited	2009年12月10日	12月	アセアン諸 国、中国、 インドの有 望企業等	Ernst & Young	—	4,072	50.0 (50.0)	4,007	—
		2015年3月31日 (2017年3月31日)				—	—	4,007		
SBI Islamic Fund (Brunei)Limited (注) 15	SBI (B) SDN BHD	2010年6月28日	12月	シャリア (イスラム) 法に準拠し た、世界の イスラム系 企業等	未定	—	4,721	50.0 (50.0)	4,721	—
		2015年9月16日 (2017年9月16日)				—	—	4,721		
SBI Jefferies Asia Fund L.P. (注) 12	SBI- Jefferies Strategic Investments Asia Ltd	2010年7月16日	12月	南アジア、 東南アジア 等の有望企 業等	Ernst & Young	—	4,072	80.0 (80.0)	4,072	—
		2015年7月16日 (2017年7月16日)				—	—	4,072		
Jefferies SBI USA Fund L.P. (注) 12	Jefferies- SBI Strategic Investments USA LLC	2010年6月25日	12月	米国の未公 開企業等	Price Waterhouse Coopers	—	12,216	50.0 (50.0)	12,216	—
		2020年6月25日 (2022年6月25日)				—	—	12,216		
SBI European Fund (注) 7、16	Elan SBI Capital Partners Fund Management Private Limited Company	2009年5月7日	12月	ハンガリ ー、その他 東欧及び中 欧諸国の企 業等	KPMG	1	11,222	0.0 (60.0)	12,130	—
		2015年5月7日 (2017年5月7日)				379	—	12,146		
SBI-Metropol Investment Fund Cooperative U.A. (注) 12	SBI- Metropol Fund Management Company Cooperative U.A.	2010年11月19日	12月	ロシア国内 の未公開企 業、公開企 業	Ernst & Young	—	8,144	0.0 (50.0)	8,144	—
		2017年11月19日 (2019年11月19日)				—	—	8,144		
合 計						673	285,556	32.6 (46.1)	245,309	4,829
						128,806	31,338		246,390	

(注) 1. 契約期間満了に伴い清算中のファンドは、以下のとおりであります。

	運用者	設立日	主な投資対象	監査法人	投資社数 (社)	出資 約束手金 (百万円)	当社出資比 率 (グループ 出資比率) (%)	純資産 価額 (百万円)	成功報酬 (百万円)
		契約満了日			投資残高 (百万円)	累計配当 (百万円)		時価 純資産 価額 (百万円)	
ソフトバンク・インターネットファンド	ソフトトレンドキャピタル(株)	1999年7月1日	国内外のインターネット関連企業等	優成 監査法人	4	12,300	0.0 (11.4)	839	-
		2010年9月30日			839	10,739		711	

2. 投資社数には証券投資のほか組合への投資等の件数も含まれておりますが、減損処理を全額行っているものにつきましては除外されております。また、投資社数の合計は各ファンド間において同一の投資先がある場合には重複して計算されております。
3. 当社出資比率及びグループ出資比率は、各ファンドの直近決算期末（中間決算・四半期決算を含む）現在の出資比率を記載しております。
4. 純資産価額は、取得原価（著しく価値の下落したものは減損処理後の金額）により評価しており、引当金を計上している場合は引当金控除後の金額で算出しております。また、出資約束手金の未払込額を含めて算出しております。
5. 時価純資産価額は、純資産価額に各ファンドの直近決算期末（中間決算・四半期決算を含む）現在の有価証券含み損益を加味した金額であります。なお、時価を算定するにあたっては、公開株式につきましては各ファンドの直近決算期末（中間決算・四半期決算を含む）現在の取引相場の終値、未公開株式等につきましては取得原価で評価しております。また、出資約束手金の未払込額を含めて算出しております。
6. 設立後最初の決算を迎えていないファンドは、投資社数及び投資残高の記載を省略し、純資産価額及び時価純資産価額につきましては、出資約束手金を記載しております。
7. 当ファンドは、「投資事業組合に対する支配力基準及び影響力基準の適用に関する実務上の取扱い」（企業会計基準委員会実務対応報告第20号 平成18年9月8日）により、連結の範囲に含めております。
8. SBI・NEOテクノロジー投資事業有限責任組合は、SBI・NEOテクノロジーA投資事業有限責任組合及びSBI・NEOテクノロジーB投資事業有限責任組合を合算して記載しております。また、当社出資比率・グループ出資比率につきましては、平成21年6月19日に設立いたしましたSBI・NEOテクノロジーC投資事業有限責任組合からの出資分も含めております。
9. 当社出資比率につきましては、SBIメザニンファンド1号からの出資分も含めております。
10. SBIライフサイエンス・テクノロジー投資事業有限責任組合は、SBIライフサイエンス・テクノロジー2号投資事業有限責任組合を含めて記載しております。
11. NEW HORIZON FUND, L.P. は、四半期毎に決算を行っており、平成22年12月31日現在の仮決算に基づいて記載しております。
12. 当ファンドは、米ドル建による報告形態をとっているため、投資残高、出資約束手金、純資産価額及び時価純資産価額の計算にあたりまして、米ドル建の金額に平成22年12月31日現在の為替レート（US\$1=81.44円）を乗じた金額を便宜上記載しております。
13. 当ファンドは、米ドル建による報告形態をとっているため、投資残高、出資約束手金、純資産価額及び時価純資産価額の計算にあたりまして、米ドル建の金額に平成22年3月31日現在の為替レート（US\$1=93.04円）を乗じた金額を便宜上記載しております。
14. 当ファンドは、ベトナムドン建による報告形態をとっているため、投資残高、出資約束手金、純資産価額及び時価純資産価額の計算にあたりまして、ベトナムドン建の金額に平成22年12月31日現在の為替レート（VND10,000=41.63円）を乗じた金額を便宜上記載しております。なお、当ファンドは、決算期を9月から12月へ変更しております。

15. 当ファンドは、シンガポールドル建による報告形態をとっているため、投資残高、出資約束金、純資産価額及び時価純資産価額の計算にあたりまして、シンガポールドル建の金額に平成22年12月31日現在の為替レート（SG\$ 1 = 62.95円）を乗じた金額を便宜上記載しております。
16. 当ファンドは、ハンガリーフォリント建による報告形態をとっているため、投資残高、出資約束金、純資産価額及び時価純資産価額の計算にあたりまして、ハンガリーフォリント建の金額に平成22年12月31日現在の為替レート（HUF 1 = 0.39円）を乗じた金額を便宜上記載しております。
17. 当社連結子会社であるSBI-HIKARI P.E.（株）が運営管理を行うファンドの平成22年12月31日現在における各ファンドの直近決算期末（中間決算・仮決算を含む）に基づく投資会社数の合計は108社であり、投資残高は5,158百万円、純資産価額は8,660百万円、時価純資産価額は7,817百万円となっております。また、投資会社数の合計は各ファンド間において同一の投資先がある場合には重複して計算しております。
18. 当社連結子会社であるSBIトランスサイエンス(株)が運営管理を行うファンドの平成22年12月31日現在における各ファンドの直近決算期末（中間決算・仮決算を含む）に基づく投資会社数の合計は45社であり、投資残高は1,267百万円、純資産価額は1,662百万円、時価純資産価額は1,509百万円となっております。また、投資会社数の合計は各ファンド間において同一の投資先がある場合には重複して計算しております。
19. 当社持分法適用関連会社であるKOREA TECHNOLOGY INVESTMENT CORPORATIONが運営管理を行うファンドの平成22年12月31日現在における各ファンドの直近決算期末（仮決算含む）に基づく投資会社数の合計は47社であり、投資残高は6,878百万円、純資産価額は13,677百万円、時価純資産価額は13,410百万円となっております。また、投資会社数の合計は各ファンド間において同一の投資先がある場合には重複して計算しております。なお、各ファンドは韓国ウォン建による報告形態を取っているため、前述の投資残高、純資産価額及び時価純資産価額につきましては、韓国ウォン建の金額に各ファンドの直近決算期末時点の為替レートを乗じて算出してしております。

② 投資業務

②-1 証券種類別投資実行額及び投資残高

当企業グループの運営する投資事業組合等による投資

証券種類	投資実行額			
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	
	金額 (百万円)	会社数 (社)	金額 (百万円)	会社数 (社)
株式	12,299	58	15,943	72
新株予約権付社債	2,233	9	727	7
新株予約権	3	3	946	5
その他(社債等)	26,831	37	19,665	45
合計	41,367	107	37,282	129

証券種類	投資残高			
	前連結会計年度末 (平成22年3月31日現在)		当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日現在)	
	金額 (百万円)	会社数 (社)	金額 (百万円)	会社数 (社)
株式	143,604	330	143,899	350
新株予約権付社債	2,921	14	3,642	22
新株予約権	31	12	949	12
その他(社債等)	7,369	40	9,583	46
合計	153,925	396	158,076	430

- (注) 1. 前第3四半期連結累計期間の投資実行額及び前連結会計年度末の投資残高はそれぞれ平成21年12月31日、平成22年3月31日の仮決算に基づく金額であり、当第3四半期連結累計期間の投資実行額及び当第3四半期連結会計期間末の投資残高は平成22年12月31日現在の仮決算に基づく金額であります。
2. 会社数については、1社に対し複数のファンドから投資している場合は1社としてカウントしており、重複を排除しております。同一の会社の複数の証券種類に出資している場合は、それぞれを1社としてカウントしており、証券種類間の重複があります。なお、重複を除いた前第3四半期連結累計期間、当第3四半期連結累計期間の投資実行社数はそれぞれ101社、122社であり、前連結会計年度末、当第3四半期連結会計期間末の投資会社数の合計はそれぞれ371社、399社であります。
3. 投資残高は時価評価したものを記載しておりますが、時価を算定するにあたっては、前連結会計年度末、当第3四半期連結会計期間末の公開株式につきましては、それぞれ平成22年3月31日現在、平成22年12月31日現在の取引相場の終値、未公開株式等につきましては取得原価(著しく価値の下落したものは減損処理後の金額)で評価しております。

当企業グループによる直接投資

証券種類	投資実行額			
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	
	金額 (百万円)	会社数 (社)	金額 (百万円)	会社数 (社)
株式	3,102	8	11,854	12
新株予約権付社債	10	1	534	5
新株予約権	—	—	—	—
その他(社債等)	1,159	2	59	2
合計	4,271	11	12,448	19

証券種類	投資残高			
	前連結会計年度末 (平成22年3月31日現在)		当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日現在)	
	金額 (百万円)	会社数 (社)	金額 (百万円)	会社数 (社)
株式	26,414	67	30,316	85
新株予約権付社債	10	1	1,581	11
新株予約権	—	—	—	—
その他(社債等)	823	3	896	4
合計	27,247	71	32,794	100

- (注) 1. 同一の会社の複数の証券種類に直接投資している場合は、それぞれを1社としてカウントしており、証券種類間の重複があります。なお、重複を除いた前連結会計年度末、当第3四半期連結会計期間末の投資会社数の合計はそれぞれ70社、96社であります。重複を除いた前第3四半期連結累計期間、当第3四半期連結累計期間の投資実行社数は10社、18社であります。
2. 連結貸借対照表に計上した営業投資有価証券(前連結会計年度末、当第3四半期連結会計期間末は、それぞれ113,152百万円、121,787百万円)については、上記直接投資の投資残高(前連結会計年度末、当第3四半期連結会計期間末は、それぞれ27,247百万円、32,794百万円)、連結の範囲に含めている投資事業組合等の投資残高(前連結会計年度末、当第3四半期連結会計期間末は、それぞれ71,719百万円、70,774百万円)及び連結の範囲に含まれていない投資事業組合等への出資金(前連結会計年度末、当第3四半期連結会計期間末は、それぞれ22,608百万円、23,013百万円)の合計額から投資損失引当金を控除して記載しております。
3. 連結の範囲に含めている投資事業組合等における前第3四半期連結累計期間の投資実行額及び前連結会計年度末の投資残高、当第3四半期連結累計期間の投資実行額及び当第3四半期連結会計期間末の投資残高は、前頁の当企業グループの運営する投資事業組合等による投資に含めて記載しております。

②-2 投資先企業の公開状況

前連結会計年度及び当第3四半期連結累計期間において、当企業グループ並びに当企業グループが運営している投資事業組合等からの投資先企業の公開等状況は、次のとおりであります。

前連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

社数	投資先企業名	公開等年月	公開等	事業内容	本社所在地
国内：5社 海外：3社	China Cord Blood Corporation	平成21年6月	M&A	臍帯血バンク事業、細胞療法事業を中心としたヘルスケアサービス	中国
	㈱デ・ウエスタン・セラピテクス研究所	平成21年10月	公開 (ジャスダックNEO)	医薬品の研究開発	愛知県
	Helixir Co., Ltd.	平成21年11月	M&A	機能性食品および医薬品開発	韓国
	㈱エフオーアイ	平成21年11月	公開 (東証マザーズ)	半導体製造装置の製品開発、製造、販売	神奈川県
	テクモウェア㈱	平成21年11月	M&A	アミューズメント施設の企画開発、運営、管理	東京都
	Ku6 Holding Limited	平成22年1月	M&A	中国における動画共有サイトの運営	中国
	アニコム ホールディングス㈱	平成22年3月	公開 (東証マザーズ)	ペット保険専門のアニコム損保等子会社の経営管理並びにこれに附帯する業務	東京都
	㈱エスクリ	平成22年3月	公開 (東証マザーズ)	挙式・披露宴の企画・運営を行うブライダル事業	東京都

- (注) 1. 海外企業の本社所在地は、主たる営業地域または実質的な本店所在地を基準に記載しております。  
 2. 投資先企業が公開会社との株式交換、又は合併を行った場合には、「M&A」と記載しております。  
 3. このほか、当社がLimited Partnerとして出資するNew Horizon Capital, L.P. で組入れている銘柄のうちGCL Solar Energy Technology Holdings Inc. 及びWindrace International Company Limited が、それぞれ平成21年6月、平成21年10月に公開会社との株式交換を行っており、またBBMG Corporationが、平成21年7月に株式公開（香港）を行っております。



当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）

社数	投資先企業名	公開等年月	公開等	事業内容	本社所在地
国内：1社 海外：7社	メディカモバイル(株)	平成22年4月	M&A	介護施設向け各種商材・サービスの販売・提供	東京都
	Azalea Networks Inc.	平成22年9月	M&A	メッシュネットワーク機器、通信機器の開発設計、製造（外注）、販売及び関連ソフトウェアのインストール、メンテナンス、アップグレード等	米国
	Wisol Co., Ltd.	平成22年9月	公開 (KOSDAQ)	電子部品製造業	韓国
	ITEK Semiconductor, Inc.	平成22年10月	公開 (KOSDAQ)	半導体試験サービス	韓国
	Betfair Group plc	平成22年10月	公開 (ロンドン証券取引所)	英国を中心とした「Betfair」というブランドでオンライン・ベッティングサイトの運営	英国
	CIG Pannonia Life Insurance Plc.	平成22年11月	公開 (ブタペスト証券取引所)	生命保険	ハンガリー
	Airtac International Group	平成22年12月	公開 (台湾証券取引所)	空気力学解析装置の製造	ケイマン諸島
	Everpia Vietnam JSC	平成22年12月	公開 (ホーチミン証券取引所)	ベット・寝具の製造	ベトナム

- (注) 1. 投資先企業が公開会社との株式交換、又は合併を行った場合には、「M&A」と記載しております。
2. 当社及び当企業グループが運営している投資事業組合等からの投資先企業におきまして、「Sino Polymer New Materials Co., Ltd.」が、平成23年1月にM&Aを行っております。
3. このほか、当企業グループがLimited Partnerとして出資するNew Horizon Capital, L.P. で組入れている銘柄のうちNavinfo Co., Ltd. 及びHarbin Gloria Pharmaceuticals Co., Ltd. が、それぞれ平成22年5月、平成22年6月に株式公開（深圳）、Sunac China Holdings Limitedが、平成22年10月に株式公開（香港）、New Century Department Store Limited Company of Chongqing General Trading 及びHebei Meihua Monosodium Glutamate Group Co., Ltd. が、平成22年12月にM&A、Sinovel Wind (Group) Co., Ltd. が平成23年1月に株式公開（上海）を行っております。